

授業での活用（実践報告例）

【 数 学 科 】

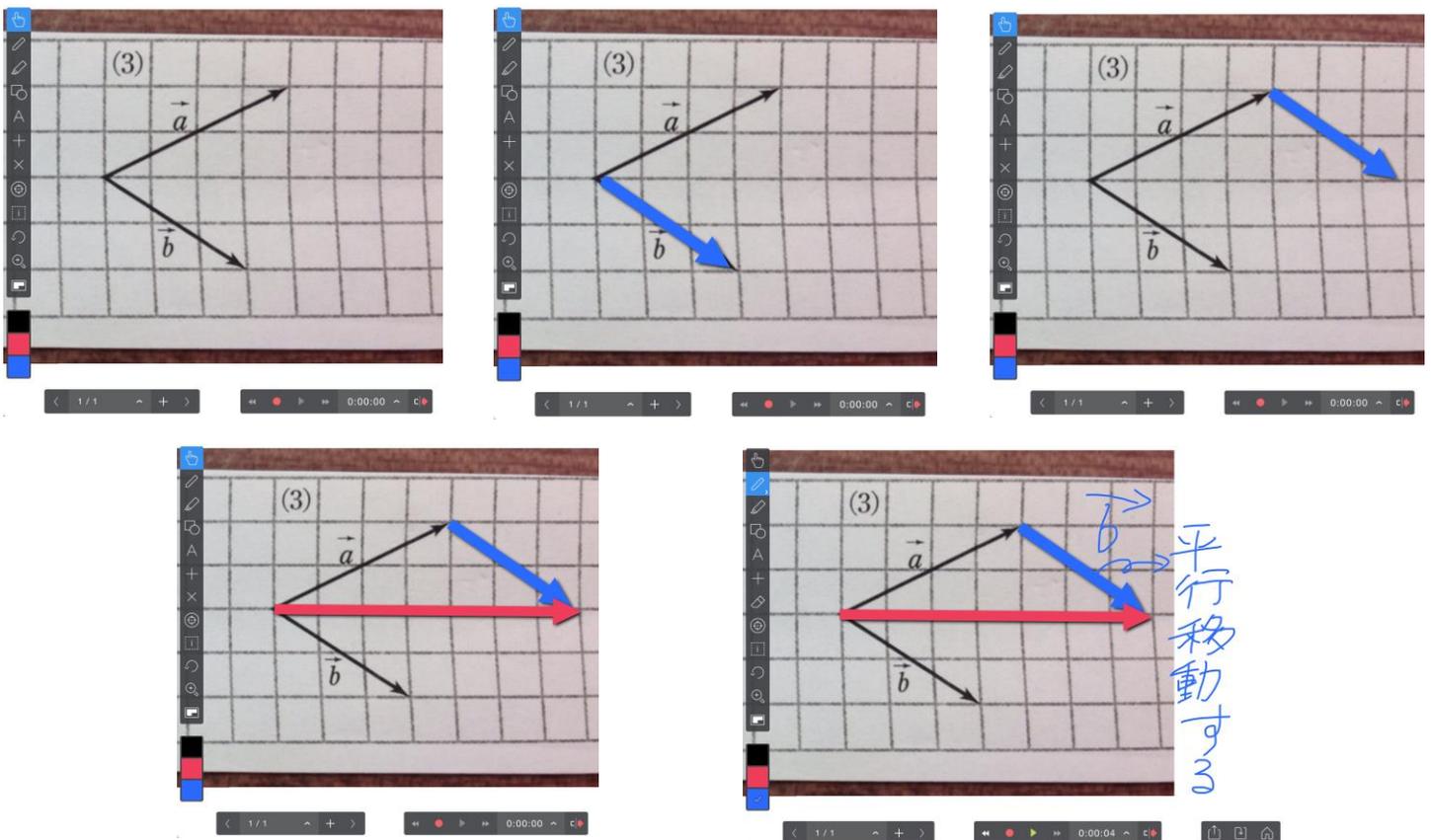
- 1) 使用ソフト名（価格）
 ・ Explain Everything（720 円）

2) 使用状況

学年	学科	科目	週あたりの使用率 (使用時間数/授業時数)
本3	普通科	数学B	1 / 3

3) 使用例および生徒の反応

- 教科書のベクトルの図を Explain Everything で撮影し、矢印（ベクトル）を描く。この矢印は移動できるので、ベクトルの加法を図示するときの書き方をディスプレイで見やすく見せることができる。また、録画機能もついているので、事前に説明を記入しておく、授業の際はその場で書く必要がなくなるので、その分説明ができる。生徒は実際の書き方を動く画面で見られるので、聴覚に障がいのある生徒にとって、可視化された情報で学べるメリットがある。



4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

- このアプリを利用することで、従来黒板だけでは表現しづらかったベクトルの移動が見やすく表現することができる。ベクトル分野以外にもこのアプリを使って可視化していき、よりわかりやすい授業をめざしていきたい。